

# 都における保険者支援の取組状況について

# 都における保険者支援の取組状況①

## ＜自立支援、介護予防、重度化防止等に取り組む区市町村への支援取組と目標設定＞

	事項	取組	目標
①	保険者による地域分析及び事業計画の策定等への支援	保険者機能強化のための区市町村職員向け研修を実施 地域包括ケア「見える化」システムの活用方法について区市町村職員向け研修を実施	年1回以上
		区市町村における事業計画の策定を支援（区市町村ヒアリング、計画担当者意見交換会）	全区市町村 全老人福祉圏域 (R2)
②	地域ケア会議及び介護予防の効果的な実施に向けた支援	区市町村職員に対し、効果的・効率的な介護予防事業の取組について情報提供等を実施（担当者会議）	62区市町村対象
		地域ケア会議において、高齢者の自立支援、介護予防に向けた適切な支援方法を提案・助言できる人材の養成を実施	1,350人 (H30～R2)
		地域ケア会議を開催し、個別事例の検討結果を地域づくりに反映できるよう、モデル事業を通じ、区市町村の取組を支援	9区市町村 (H30～R2)
		東京都介護予防推進支援センターにおいて、高齢者や地域住民が運営する通いの場の取組など、住民主体の地域づくりにつながる介護予防を担う人材の養成	600人（総論編） 180人（実践編） (H30～R2)
		高齢者や地域住民が運営する通いの場の立ち上げや充実などを支援する専門職「介護予防による地域づくり推進員」の配置	62区市町村で 各1人以上 (R1まで)
③	生活支援体制整備に向けた支援	生活支援コーディネーターの養成	540人（初任者） 180人（現任者） (H30～R2)
		生活支援体制整備に関する情報交換会の開催	年1回以上
④	リハビリテーション専門職等の職能団体等と連携した支援	地域リハビリテーションセンターにおけるリハビリテーション専門職への研修会の開催	センターごとに 年1回以上
		東京都介護予防推進支援センターにおいて、リハビリテーション専門職等の確保が困難な区市町村を支援するため、関係団体等と連携し、地域ケア会議や通いの場等への派遣調整を実施	62区市町村対象

## 都における保険者支援の取組状況②

### ＜自立支援、介護予防、重度化防止等に取り組む区市町村への支援取組と目標設定＞

	事項	取組	目標
⑤	在宅医療・介護連携に対する支援	訪問診療を実施している診療所数・病院数（在宅医療参入促進）	増加
		退院支援を実施している診療所数・病院数（入退院時連携強化）	増加
		地域（二次医療圏単位）の医療・介護関係者からなる協議の場の設置	年12回
⑥	認知症施策に関する支援	地域拠点型認知症疾患医療センターにおいて、認知症初期集中支援チームの活動を支援するための協議会を開催	12センターで実施（R2年年度末）
		認知症初期集中支援チーム員・認知症地域支援推進員向け研修の実施	年2回以上
		区市町村の認知症施策に関する取組状況の公表	年1回以上
⑦	介護給付の適正化に関する支援	介護給付適正化の好事例の発表、地域包括ケア「見える化」システム等のデータ活用の支援などを内容とした区市町村職員向け研修を実施	年1回以上
		要介護認定における審査判定の適正化・平準化を目的とした区市町村職員向け研修を実施	年1回以上
⑧	介護人材の確保・質の向上に向けた取組	地域の特色を踏まえた人材確保に取り組む区市町村を支援	62区市町村対象
		介護福祉士養成施設の在学生に対する修学資金貸与や、現任介護職員に対する介護福祉士資格の取得支援の実施	介護福祉士増加
⑨	その他全般	介護保険業務に係る技術的助言の実施及び離島等サービス確保対策検討委員会の開催	年33区市町村程度 委員会 年3回
		区市町村が地域の実情に応じ、創意工夫を凝らして主体的に実施する福祉・保健・医療サービスの向上を目指す取組みを支援する高齢社会対策区市町村包括補助事業を実施	62区市町村対象